



# 東陽の旋風<sup>かぜ</sup> ～自律貢献～

令和6年3月25日(月) No.44発行  
文責：松本 卓也

明日から春休みです。県内でも小学生が性被害に巻き込まれる事件も発生しており、スマホによるトラブルが心配されます。昨年6月に開催した教育講演会の内容を、再度掲載します。

## 一歩立ち止まって考えていきたい ～スクールロイヤー活用事業～

現在、熊本県では、スクールロイヤー活用事業が実施されています。この事業は、「学校におけるいじめ防止教育の推進、教職員の生徒指導力の向上及び学校等が抱える諸問題の解決に資するため、法律の専門家の活用を図り、法的側面からのいじめ予防授業や教職員研修、法的相談活動を実施する」ことを目的としています。6月30日(金)、弁護士のW氏をお迎えし、全校生徒、保護者を対象に教育講演会を実施しました。演題は「スマホ・ネットのトラブル」です。

ネットトラブルの特徴として、

- ・消すことが困難
- ・あっという間に拡散する
- ・匿名でも、実名が突き止められてネット上でさらされる危険もある  
→ 今度は自分が被害者になる



があり、単なる悪ふざけでも、法律上の責任が生じることを具体例を挙げながら話をさせていただきました。なかでも、最近急増している SNS トラブルからのいじめについて、「言葉の受け取り方や感じ方は、それぞれ違うことを忘れない」、「あなたの一言が、いじめられている人の『コップの水(苦しい気持ち)』を減らすことになるかも!」、「子どもの責任とは別に、保護者も法的責任(指導監督義務)を負う場合がある」等、SNS を利用する際の心構えについて詳しく学ぶことができました。お礼の言葉では、3年生のMさんが、「利用する際は、一歩立ち止まって考えていきたい。責任等をきちんと理解した上で使用していきたい。」と述べてくれました。スマホやネットを利用する際は、子どもも保護者も危険性や法的責任を理解した上でルールを守った使い方を考えることが大切です。ご家庭で、ぜひスマホやネットの利用について話をされてください。



### 【編集後記】保護者の皆様、地域の皆様へ

▼1年間、本校の教育活動に対し、ご理解、ご協力をいただき、大変ありがとうございました。本日行った修了式の中で、「修了式は、『今日で終わりです』という意味ではなく、この1年間の成長を披露する節目の式です。1年前と比べて、どこが成長したと思いますか?一週間後には新しい学年になります。1年後のなりたい自分に向けて、一歩ずつ踏み出していきましょう。」という話をしました。▼ご家庭と学校が同じ方向を向き、「共に子どもを育てていく=共育」の視点から、保護者の皆様に何かとお願いすることも多く、ご協力に本当に助けられました。「自律貢献」という学校教育方針を、いつもご理解いただいたことに、心より感謝申し上げます。▼また、地域の皆様には、ゲストティーチャーや日々の見守り活動等、東陽中の子どもたちの健やかな育ちを支えてくださいました。大変、ありがとうございました。▼令和6年度も、“自律し貢献する生徒の育成”に向け、全職員で導き、サポートしてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いたします。▼4月8日(月)、希望に満ちた子どもたちに会えることを楽しみにしています。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名 ( )